

第 22 回日本消化管学会総会学術集会・第 53 回日本潰瘍学会 合同セッション
(パネルディスカッション)
「炎症性腸疾患とマイクロバイオータ」

司会 山本 貴嗣 (帝京大学医学部内科学講座)

近年、炎症性腸疾患の有病率が増加している一方で、病態の理解が進み数多くの新規治療薬が市場に導入されるなど、その臨床は長足の進歩を遂げています。また、マイクロバイオータに関する研究領域でも新たな知見が日々蓄積されています。本セッションは、両領域に関連する最新の知見について議論を深める場にしたいと考えております。基礎から臨床まで広く、皆様からの演題をお待ちしています。